

応募者	有限会社 米澤自転車店
1. 活動名	アップサイクル事業、Green Cycle Project (GCP) 事業
2. 表彰の対象となる活動の目的	世界的に環境保護についての課題が増加している中で、弊社は自転車という環境負荷の低い商品を長年取り扱っていたため、環境問題は非常に身近なものとして向き合ってきた。その一環として、廃材を利用したアップサイクル商品を開発。それらを活用しながら、低環境負荷である「サーキュラーエコノミー(循環型経済)」へシフトしていけるよう啓蒙活動を行い、環境保護をすることを目的としている。また、弊社の活動はSDGsの達成目標12「つくる責任 つかう責任」に該当しており、これを達成するための啓蒙活動でもありと考えている。
3. 表彰の対象となる活動内容	(表彰の対象となる活動であることを確認して、チェックしてください。) (① 実施期間、②対象者・参加人数、③実施場所、④活動概要などを記載してください。) 1, アップサイクル製品の開発・製造 (随時) 廃棄エアバッグを素材としたカバン、建材等に使用されていた廃棄木材製のアクセサリ類等 2, 多種多様な企業と連携し、低環境負荷な製品を企画しながらサーキュラーエコノミーを啓蒙していく Green Cycle Project(GCP)。鳥取市にて、プロジェクト参加者や JETRO の在外中(オランダ、モロッコ)有識者らと公開討論会を実施(2021年6月から開始。討論会は2021年10月19日に開催) 3, 上記カバンやアクセサリを利用した、地元サッカーチームであるガイナール鳥取とのコラボアップサイクルイベント(2022年7月30日に開催) 4, SDGs達成度ランキング世界上位のスウェーデンで定期的に行われている展示会「Formex」への参加(2022年8月23日～8月26日に開催) 5, サーキュラーエコノミー先進国のオランダに在住しているコーディネーター「Sunday's Creation」からアドバイスを受けながらの現地視察(随時 直近では2022年8月27日～8月31日) 6, 上記で学んだことを地域情報誌にて発表掲載、啓蒙活動を継続
4. 表彰の対象となる活動の自己評価	
①モデル性	(6に記載の活動において、特に他の団体等の模範となるような工夫などについて記載してください。) 日本国内においてサーキュラーエコノミーの概念はまだ浸透しておらず、事業に取り入れている企業はほとんどない。そのため、弊社の取り組みは革新的なものと言える。またSDGsの達成目標12との親和性も高く、モデルケースとしての役割も果たすことができると考えている。
②ネットワーク	(6に記載の活動の効果を高めるために活用した、又は新たに構築したネットワーク(個人・団体とのつながり)について記載してください。) JETRO 鳥取や現地在住のコーディネーターである「Sunday's Creation」からのアドバイスを頂きながら、SDGsに対しての意識が高いヨーロッパ諸国を中心に海外展開を進めている。また、アップサイクル商品をツールに、海外企業や地元企業、県外の企業とも連携を取り、今後発展できるようなパイプラインの形成を行っている。
③包摂性	(6に記載の活動において、「誰一人取り残さない」の理念に則った取組であることや、多様性という視点が活動に盛り込まれていることなどについて記載してください。) 現在主に生産しているアップサイクル商品はカバンやアクセサリ類で、これらは日常生活に違和感なく取り入れることができるようデザインされている。無理なく楽しみながら低環境負荷に貢献できるよう企画している。また、同商品は海外でも反響があり、人種を問わない普遍性を備えている。
④統合性	(6に記載の活動において、経済・社会・環境の分野における関連課題との相互関連性・相乗効果や、統合的解決の視点について記載してください。) 経済・社会・環境全ての分野において、大量生産・大量消費・廃棄物といった環境負荷の高い課題を抱えている。それに対し、弊社の活動はサーキュラーエコノミーの啓蒙・実践、廃棄物の再利用等、徹底して低環境負荷となるように考慮し、進めている。また、これらの活動1つ1つが相互に結びついており、事業の度、様々なPRを行うことができる。その結果、問題提起とその解決策の例を提示しやすい状況を作れていると考えている。
⑤継続性	(6に記載の活動において、活動を継続していくために努力している点(例:財源の確保など)、及び今後の計画について記載してください。) 自転車店が企画・製造したお酒(GCP)、海外での展示会に出展(Formex)等、強い話題性や意外性、エピソードによるブランド力の強化によって、弊社に興味を持ってもらうように努めている。これによって結ぶことのできた縁が更なる話題性やブランド力を作り、また縁を結ぶことができる。結果として環境保護に繋がる活動が自ずと続くようになって考えている。今後も商品の開発、また商品に関連するイベントの開催や、現地視察を含め、商品に適合する展示会への出展等を計画している。
その他、6に記載の活動又は運営主体の特徴、取組のPR等を記載してください。 Formex への出展を挙げている理由について。Formex はただ単に様々なアイテムの展示会というだけでなく、サステナビリティアワードを設ける等、サステナブルでエコな商材、製法であるかどうか、またそれがデザイナーの力を最大限に発揮できているファッションブルで洗練されたアイテムであるかどうか問われる場でもある。この場に強い影響力を持ったバイヤー、輸入業者、デザイナー、プロデューサー、そしてインテリアデザインとギフト業界全体のメディアが集まり、世界最先端のトレンドを作っている。また、Formexは新しい試みとして、メンズをターゲットにした商材にも力を入れている。近年は男性も女性に負けにくい買い物を楽しんでいる。具体的には、スキンケアやヘアケアに気を使い、身綺麗にした男性が増えている。インテリア界にも、そのような男性をターゲットにした商品が増えている。スウェーデンには男女区別をなくそうという強い動きがあり、男性だけでなく、女性も、そしてどちらでもない人も楽しむことが大切という考え方に基づき、ジェンダーレスの理念を積極的に取り入れている。これらのことから、スウェーデンでの展示会出展はSDGsに関する活動だと考えている。	